令和８年　労働者死傷病報告受理状況

平塚　労働基準監督署

（９月末現在 ）

業　　種	当　年 (令和８年)	前　年 (令和７年)	増減数	増減率
01　食料品製造	17	6 (1)	11 -(1)	183.3%
02　繊維工業	1		1	-
03　衣服その他の繊維		4	-4	-100.0%
04　木材・木製品				-
05　家具・装備品		1	-1	-100.0%
06　パルプ等	1	2	-1	-50.0%
07　印刷・製本				-
08　化学工業	16	13	3	23.1%
09　窯業土石	3	5	-2	-40.0%
10　鉄鋼業		2	-2	-100.0%
11　非鉄金属		1	-1	-100.0%
12　金属製品	5	7	-2	-28.6%
13　一般機械器具	3	2	1	50.0%
14　電気機械器具	6	4	2	50.0%
15　輸送機械製造	7	10	-3	-30.0%
16　電気・ガス	2		2	-
17　その他の製造	10 (1)	5	5 (1)	100.0%
01　製造業小計	71 (1)	62 (1)	9	14.5%
02　鉱業小計				-
01　土木工事	13	13		
01　鉄骨・鉄筋家屋	4	7	*-3*	*-42.9%*
02　木造家屋建築		2	*-2*	*-100.0%*
03　建築設備工事	1	1		
09　その他の建築工事	9	2	*7*	*350.0%*
02　建築工事	14	12	2	16.7%
03　その他の建設	7	5	2	40.0%
03　建設業小計	34	30	4	13.3%
01　鉄道等	1	1		
02　道路旅客	16	13	3	23.1%
03　道路貨物運送	54	37 (1)	17 -(1)	45.9%
04　その他の運輸交通	1		1	-
04　運輸交通業小計	72	51 (1)	21 -(1)	41.2%
01　陸上貨物	4	12	-8	-66.7%
02　港湾運送業				-
05　貨物取扱小計	4	12	-8	-66.7%
01　農業	1	2	-1	-50.0%
02　林業	1		1	-
06　農林業小計	2	2		
01　畜産業		1	-1	-100.0%
02　水産業				-
07　畜産･水産業小計		1	-1	-100.0%
01　卸売業	13	10	3	30.0%
02　小売業	45	52	-7	-13.5%
03　理美容業	1		1	-
04　その他の商業	12	4	8	200.0%
08　商業	71	66	5	7.6%
01　金融業	2	1	1	100.0%
02　広告・あっせん				-
09　金融広告業	2	1	1	100.0%
10　映画・演劇業				-
11　通信業	12	10	2	20.0%
12　教育研究	2	2		
01　医療保健業	17	26	-9	-34.6%
02　社会福祉施設	42	40	2	5.0%
03　その他の保健衛生				-
13　保健衛生業	59	66	-7	-10.6%
01　旅館業		3	-3	-100.0%
02　飲食店	24	24		
03　その他の接客	16	10 (1)	6 -(1)	60.0%
14　接客娯楽	40	37 (1)	3 -(1)	8.1%
15　清掃・と畜	12	17	-5	-29.4%
16　官公署	2		2	-
01　派遣業				-
02　その他の事業	14	7	7	100.0%
17　その他の事業	14	7	7	100.0%
合　　計	397 (1)	364 (3)	33 -(2)	9.1%
コロナを除いた合計	395 (1)	346 (3)	49 -(2)	14.2%

※　各欄左側の数字は休業４日以上の死傷者数、右側（　）内は死亡者数（内数）